

で使用に際して、この説明書を必ずお読みください。また、必要なときに読めるよう保管してください。

第②類医薬品

## ラティーJBTプラス液

## 水虫・たむし治療薬

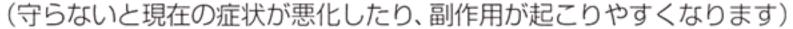
# ブテナフィン塩酸塩 リドカイン 配合

ラティーノBTプラス液は水虫のつらい 諸症状を鎮めながら、水虫の原因で ある白癬菌を殺菌する水虫薬です。白 癬菌に優れた殺菌力を持つブテナフィ ン塩酸塩に加え、水虫で気になる「かゆ み」「痛み」「はれ」を抑えるクロタミトン、 リドカイン、グリチルレチン酸を配合。 角質層によく浸透し、1日1回の使用で よく効き、不快な症状を改善します。



## 使用上の注意

## してはいけないこと 🔀



- 1.次の人は使用しないでください 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- 2.次の部位には使用しないでください
  - (1) 目や目の周囲、粘膜(例えば、口腔、鼻腔、膣等)、陰のう、外陰部等。
  - (2)湿疹。
  - (3) 湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。

### 相談すること



- 1.次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
  - (1) 医師の治療を受けている人。
  - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
  - (3) 乳幼児。
  - (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
  - (5) 患部が顔面又は広範囲の人。
  - (6) 患部が化膿している人。
  - (7) 「湿疹」か「みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。 (陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い。)
- 2.使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、熱感、 落屑、ただれ、水疱、亀裂、乾燥感、ヒリヒリ感

3.2週間位使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効能・効果】みずむし、いんきんたむし、ぜにたむし

【用法・用量】1日1回、適量を患部に塗布してください。

#### 〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (2)目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (3) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (4) 外用にのみ使用してください。

#### 【成分・分量】100mL中

成分	はたらき	分量
ブテナフィン塩酸塩	角質層へ浸透し、白癬菌を殺菌します。	1.0g
クロタミトン	炎症を和らげ、患部のかゆみをしずめます。	5.0g
リドカイン	局所麻酔作用で患部のかゆみ、痛みをしずめます。	2.0g
グリチルレチン酸	炎症をおさえます。	0.5g

添加物としてf-メントール、エタノール、マクロゴール、pH調節剤を含有します。

**〈成分に関連する注意〉**アルコールを含んでいますので、塗布時にしみることがあります。

#### 〈容器の使用法〉

- ●使用前に、容器の先端を上に向けて、手の指で中栓の先を2~3回空押しして中の空気を 抜いてください。(暑い時期、高温の場所に置かれた場合や薬液が少なくなった場合など に、容器内の圧力が高まり薬液が多く出ることがありますので、これを防ぐためです。)
- ●使用するときは容器を下向き又は斜めにして、先端を患部に軽く押し当てて塗布してください。容器の先端を患部から離すと液が出なくなります。

(強く押し当てたり、容器胴部を強く握ると薬液が多く出ます。)

#### 水虫治療のポイント

①根気よく継続治療をする

かゆみがなくなっても、すっかり治るまで根気よく 治療を続け再発を防ぎましょう。

②患部を乾燥させる

通気性の悪い靴下やブーツ、ゴム長靴は好ましくありません。 むれを防ぎ、乾燥に心がけましょう。

③衣類も清潔にする

靴や靴下、スリッパ、浴室のマットも清潔に保ち感染に注意しましょう。

④ 患部をよく洗って清潔にする

白癬菌の増殖や二次感染を防ぐため、患部をよく洗い、乾燥させて清潔に保ちましょう。

#### 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わるのを防ぐため。)
- (4) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。
  - なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く使用してください。(品質保持のため。)
- (5) 火気に近づけないでください。また、使用済みの容器は火中に投じないでください。
- (6) 本剤のついた手で、目や粘膜に触れないでください。
- (7) 合成樹脂(スチロール等)を軟化したり、塗料を溶かしたりすることがありますので、 床や家具等につかないようにしてください。

このお薬についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記へお願いいたします。

奥田製薬株式会社 お客様相談窓口

**② (06) 6351-2100 (代表)** (午前9時から午後5時まで、土日祝日を除く)

